

そまぎ

令和8年1月22日 第9号

〒959 - 1289

新潟県燕市東太田7936

TEL 0256 - 63 - 2020

FAX 0256 - 63 - 5526

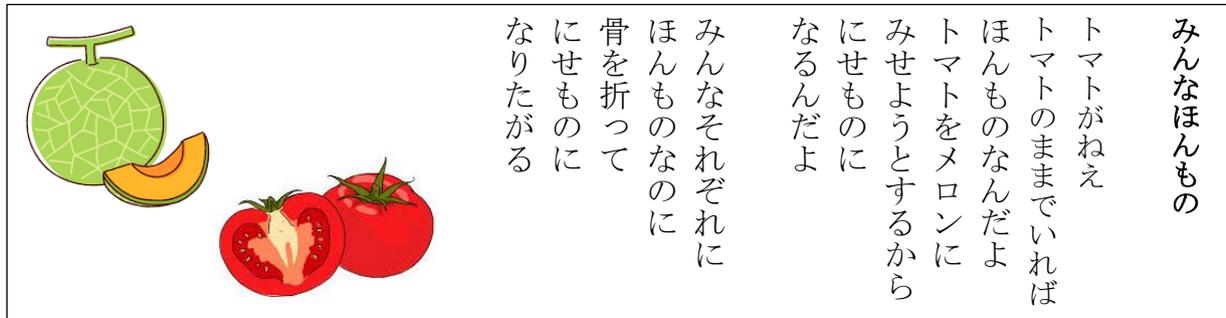
燕市立燕西小学校

<http://www.tsubame-city.ed.jp/tsubamenisi-e/tsubame.tsubamenishi-es@edu-niigata.ed.jp>

飛躍の年に

校長 坂内 克明

30年ほど前、私が6年生の担任をしていたとき、相田みつをさんの詩を教材として道徳の授業を行ったことがあります。授業の流れについては省略しますが、そのときに教材として扱ったものが以下の「みんなほんもの」という詩です。



トマトにはトマトの良さがあり、メロンにはメロンの良さがあるように人それぞれに良さがある。自分をよく見せようと虚勢を張ったり、人まねをしたりせず、自分らしさを大切にしてほしいといった意味だと私は解釈しています。相田みつをさんのたくさんの詩の中からこの詩を選んだのは、テストの結果や大会の成績など、一部のことだけを人と比べて勝った、負けたと一喜一憂するのではなく、長所も短所も全部含めてこの世にたった一人しかいない自分という存在をもっと大切にしてほしいという願いからです。



自分を大切にすることとは、よりよい自分になるよう自分を磨いていくことだと考えます。自分に合った目標を立て、それに向かって努力を続けること、「どうせできないし・・・」とやる前から諦めたりせず、まず一歩踏み出すこと、そのようなことが自分を磨くことにつながります。地道な努力を続けることや苦手なことに取り組むことは決して楽しいことばかりではなく、つらいこと、大変なこともあるでしょう。でも、それを乗り越えた先には、きっと今より成長した自分がいることでしょう。

3学期の始業式で「成功の反対は失敗ではなく、挑戦しないことだ。」という発明家トーマス・エジソンの言葉を紹介しました。子どもたちには、自分を成長させるために、苦手なことや面倒なことにも進んで挑戦する姿勢を身に付けてほしいと願っています。



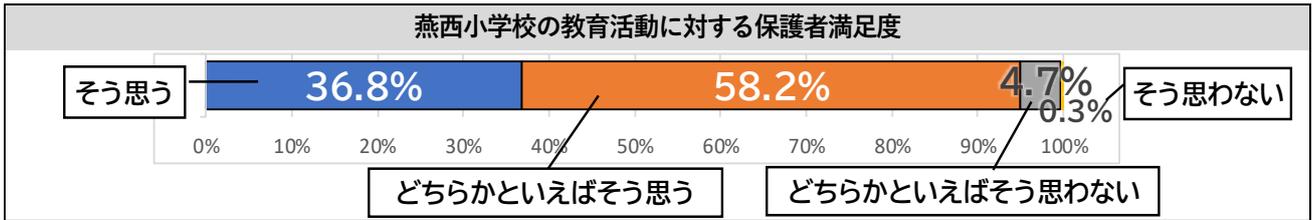
令和8年、今年は午年。挑戦・飛躍の年とされています。子どもたちが自分を磨くために様々なことに挑戦し、大きく飛躍できるよう職員一同力を合わせて支援していきます。保護者の皆様、地域の皆様、今年もよろしくお願ひいたします。

2 学期 学校評価結果

	グランドデザインの項目	評価	アンケート	%	3 学期以降の取組の重点等	
知	友達と話し合うことで「授業が楽しい」「分かることが増えた」と答える子どもを80%以上にする。	A	児童	・友達と話し合うことで、授業が楽しく感じられますか。 ・友達と話し合うことで、授業で分かることが増えましたか。	95 +3 90 -2	① 対話を大切にした授業づくり（継続） ・対話の意欲を高める導入・発問・教具の工夫 ・授業形態の工夫（ペア・グループ・一斉指導） ・安心して考えを伝えることのできる雰囲気づくり ・授業検討・授業公開・授業後の振り返りを通して、教師一人一人の授業力向上を図る。
			保護者	お子さんは授業が楽しく分かりやすいと言っていますか。	87 -2	
			教師	学級の児童は、話し合ったり教え合ったりする姿が見られますか。	89 -4	
	宿題や自主学習に取り組み、「学年×10分」の学習をしている子どもを80%以上にする。	B	児童	宿題や自主学習に取り組み、「学年×10分」の学習をしていますか。（児童クラブや塾での学習時間も含まれます。）	81 -6	② 家庭学習の充実（強化） ・授業内で自主学習の内容を提案したり、まとめテストの期日を知らせたりして、児童が自主学習に取り組むことができるような声掛けを各学級で行っていく。 ・月1回お便りの裏に「自学の達人」を掲載していく。
保護者	お子さんは、「学年×10分」の学習をしていますか。（児童クラブや塾での学習時間も含まれます。）	77 -4				
教師	学級の児童は、家庭学習において、自分で内容を考えて、取り組むことができますか。	58 +2				
徳	「友達や先生、地域の方々に進んであいさつをしている」という子どもを70%以上にする。	A	児童	友達や先生、地域の方々に進んであいさつをしていますか。	81 -4	① あいさつを増やす活動（継続） ・あいさつ強調週間の実施、それに合わせた家庭への呼び掛け ・各クラスにおける『あいさつ名人』探し（月末） ・生活委員会による『あいさつの達人』探し（毎週）
			保護者	お子さんは、進んであいさつをしていますか。	71 +3	
			教師	学級の児童は、友達や先生に進んであいさつをしていますか。	71 -17	
	「相手の気持ちを考えた温かい言葉遣いができる」という子どもを80%以上にする。	B	児童	友達の気持ちを考えて、ふわふわ言葉を使っていますか。	90 -2	② 児童の自他意識の育成（強化） ・ソーシャルスキルトレーニング、またはグループエンカウンターを取り入れた授業を毎月1回以上実施 ・子どもたちが自覚していない言葉（お前呼び、～しるよ等）への指導 
保護者	お子さんは、相手の気持ちを考えた温かい言葉遣いをしていますか。	83 +2				
教師	学級の児童は、相手の気持ちを考えた温かい言葉遣いができていますか。	64 -5				
体	「体育の時間に運動することが楽しい」と答える子どもを80%以上にする。	A	児童	体育の時間に運動することは楽しいですか。	89 -1	① 楽しい体育授業（継続） ・スモールステップを意識した授業展開と、ルールの工夫をすることで誰もが楽しめる喜びを実感できるような場をつくる ・学習カードや準備運動の資料の蓄積
			保護者	お子さんは、体育の授業を楽しみにしていると思いますか。	84 -1	
			教師	学級の児童は、体育の授業を楽しんでいる姿が見られますか。	100 ±0	
	健康チェック週間で、睡眠やメディアコントロールに関わるマイハウスルールを設定し、その達成率を80%以上にする。	B	児童	自分の睡眠やメディアコントロールに関わるルールを達成しようとして進んで取り組みましたか。	82 +5 75 -7	② 健康チェック週間の充実（継続） ・便り等によるねらいの共有と実施結果の周知 ・前回までの結果とメディアコントロールや睡眠に関する指導の実施（発育測定時） ・健康チェック週間前にマイ・ハウス・ルールに対する意識を高め、取組中にはカードコメントなどで意欲付けを行う。
保護者	保護者は、お子さんがマイ・ハウス・ルールを意識できるように声をかけていますか。	85 -2				
教師	健康チェック週間前後に睡眠の大切さ・メディアコントロールに関する指導や働きかけをしましたか。	81 -7				
地域連携	「地域連携が充実している」と感じる子ども・保護者・教師を80%以上にする。	A	児童	地域や保護者ボランティアの人がいたことで、学習や活動がよくなるようになったと感じますか。（図書、グリーン、読み聞かせ、放課後学習、見守り等）	90 -2	① 地域学習の計画的な実施（継続） ・地域学習の計画を関係者で共有 ・市の事業（学校応援団事業、つばめキッズファーム事業）を活用した体験活動の充実 ② コミュニティ・スクールとの連携（継続） ・学校運営協議会委員や地域コーディネーターと連携して活動を企画・運営する。
			保護者	燕西小学校は、学校と地域や保護者ボランティアとの連携が充実していると感じますか。	90 -2	
			教師	燕西小学校は、学校と地域や保護者ボランティアとの連携が充実していると感じますか。	97 ±0	

※「評価」は、あらかじめ設定した基準に基づいてA～Cの3段階で評価したものです。

保護者アンケートから



お答えします ～自由記述欄より～

※「ご質問・ご意見」は、主に学校全体にかかわるものを取りまとめたものです（要約あり）。

学校評価アンケートにたくさんのご質問・ご意見をいただきました。学校としても、子どもたちのより良い成長を第一に考え、教育活動を行っているところです。ただ、職員の人員、時間、予算等には限りがあり、保護者の皆様の要望に必ずしもお応えできないところもあります。ご理解ください。

	ご質問・ご意見	回答
学習	・10分×学年の時間に対して宿題、自学の量が少なく感じる。自学の量をもう少し増やすようにして欲しい。	宿題にかかる時間が子どもによって違うため、10分×学年の家庭学習の時間は、自学の量で調整します。早く終わるようであれば、もう少し自学に取り組むようお声がけください。学級でも指導していきます。
	一部のクラスメートのために授業が進まないことや、不快な思いをしたことがあったと聞いています。先生方も対応に苦慮されていることと存じますが引き続き検討をお願いいたします。	担任だけでなく、管理職や級外職員を含めて組織として対応しています。改善できるように努めてまいります。
行事 (音楽会含む)	【行事全般について】 ・音楽会の合奏がなくなったり、遠足でふれあい広場へ行かなくなったりと新しいことが増えるより従来していた事がなくなっていくことに、子どもたちの経験不足が少し心配になる。 【音楽会について(まとめ)】 ・歌だけだったのは少し残念な気がした。 ・今年のようなやり方をするのであれば学習参観での実施で十分だと思う。 ・駐車場についてもマナーが改善されないのが、車で来校できる地域を限定し駐車許可証等を作った方がいいと思う。 ・音楽会の構成良かった。いろいろと制限のある中、本来のあるべき鑑賞の形や音楽会の開催目的に沿った形になったのではと感じた。 ・YouTubeの配信は、会場に来られない身内に聴いてもらう手段として良かった。 ・ダンスクラブの成果発表の機会がないようなので、音楽会で合わせて披露しても良いかと思う。	行事の精選について、11月の学校だよりも記載した通り、学校としては以下のように考えています。 ・音楽会や遠足等様々な行事は、その日だけでなく準備の時間を含めると多くの時数が必要となる。 ・以前は余剰時数が多く準備時間を充てられていたが、余剰時数の削減により他の教科の学習にも影響が出てしまうため、これまで通りの学校行事ができない。 その上で、決められた時数の中で子どもが様々な経験をえられるように、子どもの活躍の場を残し、今後も持続可能な学校行事にするために実施方法の工夫をしてきました。音楽会やひまわりフェスティバルもその1つの例です。 音楽会についても、たくさんのご意見ご感想ありがとうございます。今年度は同じ期間に合唱・合奏の練習が過度に集中することなく、子どもたちも無理のない練習で発表することができました。合奏は授業の中で行っています。物足りなさを感じられている保護者の方もいらっしゃると思いますが、ご理解ください。 駐車場等につきましては、来年度に向けて検討をしております。引き続きご協力をお願いします。 なお、ダンスクラブは3学期に校内で発表する機会があります。
	絵画展	・絵画展示中、予定が合わず観に行くことができなかった。また音楽会当日も混雑していて難しかった。音楽会当日に会場へ向かう通路のどこか、体育館に展示してと保護者が観てありがたい。
給食	給食を食べる時間が15分しかない聞いたのですが、もしそれが本当なら早食いで誤嚥リスクを上げたり、食べるスピードが遅い子がほとんど食べれずに終わってしまい、せっかく作ってくれたのを廃棄する分が増えちゃうと思います。もう少し余裕を持った時間が確保できるといいかなと思います。	喫食の時間は20分確保するように努めておりますが、準備が遅くなって短くなる場合もあったようです。給食センターへの回収の時刻があるため、後に伸ばすことはできませんが、給食の準備を素早くし、喫食時間を確保するようにいたします。

	ご質問・ご意見	回答
学校田	<p>学校田を活用したお米作り体験を実現出来たことが、子どもたちにとって貴重な経験になったと感じています。</p> <p>校長先生、学校の先生はじめ、ご協力をいただいた明田様、実現にいたるまで陰で支えていただいたご協力者の皆様には感謝申し上げます。</p> <p>米不足の年、水不足の夏を乗り越え、子ども達に価値ある経験をさせていただき、ありがとうございました。</p> <p>今回の活動を通して得た経験が、将来、「新潟県で育った」という誇りや自信に繋がることを願っています!</p>	<p>ご感想ありがとうございます。学校田を提供して下さった明田様、学校田実現に向けて進めて下さったCS委員の皆様、5年生保護者ボランティアの皆様には感謝申し上げます。来年度も継続できるよう、進めてまいります。</p>
PTA	<p>・バザーについて、全部百円均一にしたらよい。自分が出品したものが百円で出された、売れ残ったというのは見てて切ないものがある。いくら不用品とて。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。来年度、PTA会長団と相談いたします。</p>
その他	<p>・水泳の授業が少ないので水着を指定ではなく自由にして欲しい。</p>	<p>水着は指定ではなく、「水泳の練習に適した動きやすいスクール水着が望ましいです。着脱しやすいシンプルなもの」としています。適切なものであれば私用のものと同じでも構いません。お子さんが困らないように適切な水着をご用意ください。</p>
	<p>・お知らせがわかりにくいことがある。 ○○ ⇨ △△へ変更 のようにパッと見てわかるようにして欲しい。</p>	<p>連絡変更など、分かりやすい表現に努めます。</p>
	<p>・インフルエンザ等で休んだ際のオンライン授業やお便り等の配布など、休んでいる側から催促しないと成されない状態だと感じています。Chromebookを持たせていたり、連絡用のアプリの登録を推奨しているのであれば、もう少し有効活用し、発信者側が必要だと思う情報(プリントで配布しているようなもの)が伝わるようにしていただくと助かります。</p>	<p>本日、tetoruでも配信いたしますが、お便りについては担任が放課後に電話連絡した時に相談させていただきます。オンライン授業については、保護者の方がtetoruで欠席連絡されるときに、お子さんの体調を見て、希望があればいつでも対応いたします。オンライン授業希望かどうかご入力ください。</p>
地域連携	<p>・保護者ボランティアが無いのが残念</p> <p>・地域やボランティアが活動できる場面は多くあり、子どもを学校と家庭、地域で育てるという視点では良いと感じますが、「連携」と表現するには丸投げ感が否めないと感じます。</p>	<p>5年生の裁縫ボランティアなど、今年度も必要に応じてボランティアをお願いしています。今後も学年の活動に合わせてボランティアをお願いすることもありますので、ご協力をお願いいたします。また、事前の打ち合わせを十分にできるよう配慮いたします。</p>

たくさんの肯定的なご意見もいただきました。職員一同、励みとして今後も学校運営に全力を注ぎます。

- ・児童がたくさんいるクラスで、良いところや困っているところを見つけては優しく声をかけていただいております。毎日楽しそうに登校しています。
- ・先生とお友達のおかげで楽しい六年生過ごしています。いつも本当にありがとうございます。
- ・本当にお忙しい中先生方には感謝の言葉しかありません。先生方が朝早くから遅くまで仕事をされているので(西小に限らず)、教員の働き方改革が必要だと思います。その意味でもっともっと保護者、地域と連携を図ることで良い方向にいくといいと思います。

2月3月の主な予定

2月2日(月) 地域見守りデー
6年生ありがとう月間(26日まで)

5日(木) 口座振替日

10日(火) 避難訓練

13日(金) 学習参観

19日(木) PTA 企画委員会

20日(金) 全校朝会(ボランティアの皆さんに感謝する会)

25日(水) 委員会(後期最終)

26日(木) 6年生を送る会

3月2日(月) 地域見守りデー

4日(水) 委員会(5年新メンバー)

5日(木) 3学期6限最終

9日(月) 町内子ども会

16日(月) 3学期5限最終

19日(木) 3学期給食最終

23日(月) 3学期終業式

24日(火) 第123回卒業証書授与式

25日(水) 離任式・新年度クラス発表

